

地域社会との関わり(次世代教育への取り組み)

HP P.37

広島ガスでは、地域にエネルギーを供給する事業者として、エネルギー・環境関連を中心に行政、教育委員会、学校、大学、業界等と連携し、次世代教育に積極的に取り組んでいます。



当社の取り組みが、将来を担う世代の育成に寄与し、日本経済・地域社会等の発展・活性化につながればと考えています。

出前授業によるサイエンスショーの実施

理科や科学の楽しさについて、実験を通じて分かりやすく紹介する「サイエンスショー」を出前授業形式で展開し、県内の小中学校を年間20～30校程度訪問しています。冷熱実験や燃焼実験に加え、天然ガスの特性や環境の大切さ等もお伝えしており、理科のみでなく総合学習講座としてもご利用いただいています。なお、サイエンスショーは、小中学校に加え、県や市の公的な施設・イベント等でも実施しています。

主な実施場所

学校	公的施設	イベント等
・県内の小中学校 (年間20～30校程度)	・広島市子ども文化科学館 ・広島市交通科学館 ・呉市海事歴史科学館 (大和ミュージアム) ・県内の公民館 等	・ひろしま温暖化ストップ!フェア ・消費生活展 ・青少年のための科学の祭典 ・三次子どもチャレンジ講座 (教育委員会との連携プログラム) 等



小学校での出前授業

スーパーサイエンスミュージアム(SSM)の実施

広島県内の教育関係者、広島市子ども文化科学館、広島ガスで実行委員会を立ち上げ、理科・科学好き小学生の育成をめざし活動を開始、2008年度で第6期生を迎えています。対象は小学校5～6年生の選抜メンバーで、年間20回程度の学習指導要領にとらわれない高度な理科講座を展開、地元企業のマツダ(株)にもご協力いただき、企業プログラムも取り入れています。

なお、SSMは2003年度に(財)社会経済生産性本部エネルギー環境教育情報センター主催のエネルギー広報活動表彰制度における「エネルギー環境教育情報センター運営委員長奨励賞」を受賞しています。

SSMの主な講座内容

- 遺伝子組み換え
- 小動物の骨格標本の製作
- 動物の体のつくり(カエル解剖)
- タンパク質の電気泳動
- 昆虫の世界
- 養老孟司先生との宿泊研修(昆虫採集、天体観測等)
- 化学変化とエネルギー(熱を動かす、光を作る)
- 大地の歴史(ボーリング調査)
- 蒸気機関車の製作
- 恐竜研究(博物館連携プログラム)
- 化石から探る地球の歴史
- 化学物質から「におい」をつくる
- 「自動車の科学」(マツダ(株))



宿泊研修



実験風景

参加者の声

SSMを受講して

保護者 吉田 真一さん

子どもの頃の学習は受け身になりがちだと思います。講座を通じ、息子に自主的に学ぶ姿勢が身につく、日頃接点のない方々と交流することで人間関係の面でも成長したように感じます。保護者同伴の講座で、私自身も昔を思い出しながら、一緒になって楽しく参加しています。このような機会のご提供と、関係者の皆様のご尽力に感謝しています。



受講者 吉田 真也くん

一番興味があった講座は遺伝子の組み換えです。講座では遺伝子を混ぜて光る大腸菌を作り、元のものから新しく違うものが生まれる点に興味を持ちました。SSMでは学校で習わないことをたくさん学べて楽しいです。興味を持って色々なことを勉強し、将来の夢である科学者になれば良いなと思います。



「エネルギー環境教育情報センター運営委員長奨励賞」受賞

理科大好き広島っ子おもしろプロジェクトへの参画

2007年度から、経済産業省と文部科学省連携のもと、地元産業界の技術者等の協力を仰ぎ、児童が学ぶ理科と実社会を結びつけ、生きた理科授業の実施を支援する「理科実験教室プロジェクト」が開始されました。

当社では、技術研究所がこのプロジェクトに参画、広島市の小学校を訪問し、物質の燃え方、物質の三態、エネルギー(LNG)が届くまで、天然ガスの特徴と新規利用技術、省エネルギー対策等、当社の事業形態と絡めた内容について、実験も交えながら授業を行いました。



興味深く実験に取り組む児童

総合学習の支援

2005年9月から中学生を対象に、1年半(2学年後半～3学年卒業)の長期間にわたり総合学習の支援を行っています。

いくつかの総合学習コースのうち、当社では環境コースと国際交流インドネシアコースを担当、2008年度で4期生を迎えています。

広島大学附属東雲中学校と長期間にわたり総合学習を共同で実施し、企業と学校での新たな総合学習のモデルを共同研究しています。なお、活動概要や成果は、中学校教育研究会等で共同発表しています。

環境コース

東雲中の環境改善活動を指導
工場見学、環境授業、エコ・クッキング

国際交流インドネシアコース

インドネシア語講座
インドネシア料理教室
インドネシア民族楽器教室

教育委員会民間企業派遣研修の受け入れ

教育委員会の民間企業研修として、県内の先生方を受け入れています。

「社会構成員としての視野の拡大」等教育委員会の研修目的にマッチするよう、6カ月にわたり各職場にご配属。今後の教育活動の参考となるよう、当社における企業人としてのあり方や、都市ガスの安定供給・保安の確保等のガス事業の特性をお伝えしています。

参加者の声

民間企業研修を受けて 呉市立郷原中学校 向山 泰司先生

民間企業の組織マネジメントを学び、学校運営に生かしていくことを目的として、研修を受けさせていただきました。組織の目標を達成させるためには、使命を明確にした個々の目標設定や人材育成の大切さを教わりました。また、私たちが安心してガスを利用できるその陰には、非常に多くの労力が注がれていることに驚きました。その中で、子どもたちには、「辛くても粘り強くがんばる中で、楽しさを見つける力」や「よりよい人間関係をつくる力」を育てることの必要性を強く感じました。学校に戻っても、ガスの炎のような熱い情熱をもって、研修の成果を役立てていきたいと思っております。ありがとうございました。



インターンシップの受け入れ(大学生)

広島ガスでは2000年度からインターンシップの受け入れを開始。2007年度は広島県内の大学生4名が、希望により各部署に配属され、ガス事業における製造業務や営業業務、広報誌の編集等の実務を体験されました。

参加者の声

インターンシップを体験して

県立広島大学 加藤 大輔さん

広報関係業務の他、クッキングコンテスト等、さまざまな社外交流業務にも参加させていただきました。広報誌作成時の取材では、ただ参加するのではなく、記事をまとめるという明確な目的をもって取り組む姿勢の大切さを再認識できました。この姿勢は、全ての事に通じる基本的かつ非常に重要なものだと思います。今回再認識できたこの姿勢を、残りの大学生活、その先の社会生活においても、心がけていきたいと思っております。



広島大学 河本 真美さん

広報誌の作成やイベントのお手伝い等多くのことを経験させていただき、また社員の方一人ひとりが会社を良くしていこうという積極的な姿勢を深く感じました。

広島という地域に密着・貢献して、会社の利益だけを追求するのではない会社のありかたに触れ、広島ガスという会社そして社員の方々に大きな信頼感をもつことができました。

お忙しい中、時間を割いてさまざまな事を教えていただき、本当にありがとうございました。

施設見学の受け入れ

学校・団体等からのご要望により、廿日市工場、備後工場、技術研究所等の見学を随時受け入れています。また、ご要望により当社の環境に対する取り組みも紹介し、学校では「総合的な学習の時間」の一環としても活用いただいています。



工場見学(廿日市工場)

エネルギー・コミュニケーターの活用

(財)社会経済生産性本部エネルギー環境教育情報センターの「エネルギー・コミュニケーター」を養成し、環境教育の講師として、工場見学者に対し環境・エネルギー教育を実施するとともに、小・中・高等学校からの要請に対応して出前授業を実施する等「総合的な学習の時間」への支援を行っています。



エネルギー・コミュニケーターによる出前授業